

対潜哨戒機 P3C から P1 に変わるのか？

鎌ヶ谷の空に飛ぶ P1

お昼頃なんだかいつもと違う飛行機の騒音が…P3C のプロペラ音でもなく、そういっても輸送機 C1 のような爆音でもない…でもいつもよりうるさいなあ(2022年3月2日)。

市民から電話がかかってきました「P1 が飛んでますね。色が違うようです」と。

すぐ下総基地に行ってみると確かに P3C はいつもの白い色、“P1”はジェットエンジン 4 つで淡いブルーでした。滑走路南端(鎌ヶ谷)から北に向かって滑走路を飛び立ちましたがやはりジェット音はうるさいです。



鎌ヶ谷市に「P1 が飛んできているが、何で？」と電話をすると「予定に入ってます」との回答。

「下総基地は P3C の教育隊です。P1 に正式に変わっていないのになんで来たのですか？」と問うと「調べてお答えをします」と。

下総基地に聞いたうえでの回答は「たまたま来たのです」……???予定に入っていたのにもかかわらず、“たまたま”とはなんととぼけた回答か？

「まだ決まっていない P1 が飛来するのは何故なのかをきちんと市当局に連絡させるべき」と要請したら「正式に P1 が下総基地に来るときは市に説明があるそうです」と。

下総基地を抱える市の対応としてはこれでいいのか大いに疑問です。

下総基地にいつのまにか木更津基地ヘリ部隊の CH47 などが飛ぶようになっていきます。防衛省は言ってます「木更津ヘリと同じところをオスプレイは飛行します」と。



P1 (ジェットエンジン対潜哨戒機)



P3C<<対潜哨戒機>>

地元の自治体に連絡・説明

もない状態で、勝手にこれまでと違った飛行機・ヘリを防衛省に自由に飛行させていたら、オスプレイも飛んできてしまうのではと心配になります。

「鎌ヶ谷市はしっかりチェックしてほしい。下総基地の情報をきちんと収集し鎌ヶ谷市民の生活の安全と安心を確保するのも市の役割です。市民のために働いてください」と市当局に要請しました。